

2011年度

科目名	社会福祉調査論				
担当教員	神部 智司				
配当	教福3		コード	42053	
開期	前期	講時	木曜日2限	単位数	2
授業テーマ	ソーシャルワーカーに求められる社会福祉調査に関する知識と技術を理解し、習得する。				
目的と概要	本講義では、ソーシャルワーカーが実践現場における対象者のニーズ、社会的事実などを認識するための手法である社会福祉調査法について、その有効かつ適切な活用のための基本的知識および量的・質的調査の方法などを体系的に学習する。				
成績評価法	定期試験90%、および平常点10%（受講態度、授業での小レポート等）による総合的な評価を行う。				
テキスト	新・社会福祉士養成講座5 社会調査の基礎／社会福祉士養成講座編集委員会／中央法規				
参考書	適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言／準備学習	主体的かつ積極的に学び、特に復習を必ず行うこと。				
講義計画					
第1回	社会福祉専門職が社会調査を学ぶことの意義と目的				
第2回	社会調査の意義と目的				
第3回	社会調査の対象と方法				
第4回	量的調査の特徴と種類				
第5回	量的調査における質問紙の作成方法と留意点				
第6回	量的調査における質問紙の配布と回収およびデータの分析（1）				
第7回	量的調査における質問紙の配布と回収およびデータの分析（2）				
第8回	質的調査の特徴と種類				
第9回	質的調査の設計と手続き				
第10回	質的調査の手法とデータの分析（1）				
第11回	質的調査の手法とデータの分析（2）				
第12回	社会調査における倫理と個人情報保護				
第13回	文献検索の方法				
第14回	社会調査の実施にあたってのITの活用と方法				
第15回	まとめ				